

令和元年 6 月 5 日

名古屋教育医療記者会 各位

名古屋市立大学事務局教務企画室長  
逸見 和矢 電話：052-872-5801  
(名古屋市政記者クラブと同時発表)

## 大学生と一緒に 大学の授業を体験してみませんか？ 高校生対象 名古屋市立大学授業公開（海の日）のお知らせ

名古屋市立大学は、教育研究への理解と関心を深めていただくため、さまざまな取り組みを進めております。その一環として、高校生を対象とした「名古屋市立大学授業公開」を実施します。

これは、海の日（祝日）におこなう授業科目の一部を高校生に開放するものです。大学の通常の授業を学生とともに受講することによって、大学で学ぶことについて具体的に考えるきっかけにさせていただきたいと考えています。今年度は教養教育、経済学部、人文社会学部、芸術工学部、総合生命理学部の科目を公開します。

この度、受講者の募集を開始いたしますのでご案内しますとともに、是非ご取材いただきますよう、よろしくお願ひ申し上げます。（ご取材いただける場合には事前にご一報いただきますようあわせてお願ひ申し上げます）

### 記

- 日 時** 令和元年 7 月 15 日（月・祝：海の日）  
【1 限】 9：00～10：30      【2 限】 10：40～12：10  
【3 限】 13：00～14：30      【4 限】 14：40～16：10  
【5 限】 16：20～17：50
- 場 所** 名古屋市立大学 滝子（山の畑）キャンパス 及び 北千種キャンパス
- 授業公開科目** 全 16 科目  
（教養教育 2 科目、経済学部 5 科目、人文社会学部 6 科目、芸術工学部 1 科目、総合生命理学部 2 科目）  
定員あり  
※詳細は別添チラシをご参照ください。  
※本学ウェブサイトにも案内を掲載しています。  
<http://www.nagoya-cu.ac.jp/science/contribution/event/h31/015130.html>
- 受 講 料** 無料

- 5 参加申込方法** 以下の内容を記入のうえ、メールにてお申込みください。
- (1) 件名：「高校生授業公開参加希望」としてください。
  - (2) 記入事項：参加者の氏名、学校名、学年、連絡先（電話番号とメールアドレス）、参加希望科目を明記してください。
  - (3) 送信先：kyoumu\_box@sec.nagoya-cu.ac.jp
- (注意) 1限1科目+3限1科目のように、複数科目の申し込みも可能ですが、キャンパスを移動する場合は移動時間にご留意ください。
- 6 参加申込期間** 令和元年6月11日（火）～7月1日（月）
- ・申込期間内であっても**定員に達しましたら受付を終了**致します。
  - ・休業日（土・日・祝日）にお申しいただいた場合、本学からの連絡は休業日後となります。
  - ・連絡先に携帯電話のメールアドレスを指定される場合は、あらかじめ次のドメイン「sec.nagoya-cu.ac.jp（メールアドレスの@以下の部分）」が受信できるように設定を変更しておいて下さい。
  - ・1週間以内に受講可否についてのメール返信がない場合は、メールアドレス等ご確認の上、再度ご送信ください。
- 7 問い合わせ先** 名古屋市立大学事務局教務企画室 担当 丹羽・川口  
TEL:052-872-5066

# 高校生向け 授業公開のお知らせ



1 日 時 2019年7月15日(月・祝:海の日)

【1限】 9:00~10:30

【2限】 10:40~12:10

【3限】 13:00~14:30

【4限】 14:40~16:10



【5限】 16:20~17:50

## 2 公開科目

### 【教養教育】<滝子キャンパス 2号館>

①化学基礎/片山 詔久	3限・2-402 教室	定員:40名
総合生命理学部1年生向けのこの科目では、地球上であるいは身近なところで、どのような化学物質が存在してどのように使われているかを示し、高校で学んだ化学の知識を大学の化学に発展させます。		
②現代教育の諸相/曾我 幸代	4限・2-401 教室	定員:10名
他者理解を切り口にトピックを取りあげながら、学校内外における子どもや若者をとりまく教育環境の問題について認識し、今の教育の課題と可能性を考えていきます。		

### 【経済学部】<滝子キャンパス 3号館>

③経済史Ⅱ/木谷 名都子	2限・3-101 教室	定員:10名
世界諸地域の経済発展過程には、それぞれどのような特徴がみられるのでしょうか?国家間あるいは地域間の経済関係はどのような背景の下で構築され、どのような要因によって変化してきたのでしょうか?現代世界はいかなる課題に直面しているのでしょうか?この授業では、これらの問いについて考えながら、今日の世界経済のありようを理解するうえで基礎的教養となる歴史を学ぶことによって、世界で現在生じている諸問題について、長期的かつ多面的な視角から考えます。		
④ミクロ経済学/澤野 孝一朗	2限・3-201 教室	定員:30名
本講義は、経済学部2年生配当の専門科目です。ミクロ経済学は、主に個人や企業レベルを単位として、その行動を理論的に明らかにしようとする分野です。ミクロ経済学においては、個人は消費者、企業は生産者、その両者を経済的に結びつける関係を市場(しじょう)と呼びます。この単純化された枠組みの中で、現実の経済現象を考察することを通じて、市場の果たす役割とその限界を明らかにし、問題解決のための政策提言を行うことを目的とする分野です。 公開日は、全30回講義の第27回目の講義になり、応用の内容を含む期間です。講義では数学(特に微分・積分)を使用し、一部、英語の問題演習を含む場合があります。経済学部2年生配当の専門科目であり、入門ミクロ経済学・入門マクロ経済学の履修を前提に講義を行っていますので、内容を理解することは難しい部分もあります。受講を希望する場合には、必ず事前に本科目のシラバスを読んでおいてください。		
⑤国際経済学Ⅰ/川端 康	3限・3-201 教室	定員:10名
本講義では、国際貿易の基礎理論と貿易政策の基礎理論を扱います。		
⑥産業組織論Ⅰ/中山 徳良	3限・3-101 教室	定員:10名
産業組織論は経済学の応用分野であり、企業の行動や政府の規制政策・競争政策を扱います。この授業では、特に独占について考えます。		
⑦環境経済学Ⅱ/内田 真輔	4限・3-201 教室	定員:10名
社会が直面している環境問題の現状と本質を理解し、解決策を提示するために必要な基礎力の醸成を目指します。経済問題の解決に向けて経済学がどのように活かされるのかを体験する機会の場合として、本講義を利用してください。 ※本講義は3、4年生向けの専門科目です。		

### 【人文社会学部】<滝子キャンパス 1・2号館>

⑧社会・集団・家族心理学A(社会・集団心理学)/久保田健市	1限・1-310 教室	定員:10名
対人認知・自己・態度・対人関係・援助・リーダーシップ・集団間関係など、人間のさまざまな社会行動について心理学の立場から考えます。		
⑨フランス語中級1/佐野 直子	3限・1-205 教室	定員:5名
フランスの小学4・5年生のための教科ドリルを使ってフランス語・算数・理科・社会をフランス語で学ぶことで、フランス語能力のみならず、科目の学び方の違いを通してフランス社会や文化を考えます。		
⑩人間倫理論/別所 良美	4限・1-202 教室	定員:5名
P. シンガー『あなたが世界のためにできるたったひとつのこと』を手がかりにして、現代のグローバル倫理構想の一つである「効果的な利他主義」について考えます。		
⑪国際協力論/榎木 美樹	4限・1-203 教室	定員:5名
「グローバル時代の国際協力」というテーマのもと、政府間、多国間、あるいは民間で行われる、国境を越えた援助・協力活動(国際協力)について、「人づくり」と「関係性」を中心に考察します。		
⑫Academic Presentation/John Wilson	4限・2-103 教室	定員:5名
In this Presentation course, the focus is on developing the core skills you will need in order to present yourself in a variety of communication settings such as discussion, role play, and/or drama. You have the opportunity to conduct a survey of your peers or members of the community, and will learn vocabulary, expressions, and communication strategies that are useful in these settings.		
⑬現代社会と福祉1/高橋 康史	5限・1-203 教室	定員:10名
社会福祉とは何なのか、また、社会福祉がなぜ必要なのかについて考えます。		

【総合生命理学部】<滝子キャンパス 2号館>

⑭物理数学／三浦 均	3限・2-203教室	定員：20名
物理現象の多くは偏微分方程式という数式で表すことができます。本講義（第13回）では、偏微分方程式とその解法について講義します。講義内容は、第12回までの講義を受講していることを前提とし、高校数学の範囲を超えた内容を扱いますことをご理解ください。		
⑮生化学／中務 邦雄	4限・2-203教室	定員：10名
生化学では、様々な生体分子について、構造、性質、関連する生命現象を学びます。授業公開日は、タンパク質の品質管理機構、フォールディング病など、生化学における最先端のトピックスについて議論する予定です。		

【芸術工学部】<北千種キャンパス 芸術工学棟>

⑯映像プロデュース論／栗原 康行	2限・A305教室	定員：5名
映像やコンテンツの分析やプロデュース、絵コンテやレジュメなどの書き方などを学ぶ。また、アニメやドラマ、取材ものの映像から実験映像に至るまで、それらを作るためにはどのような作業や企画が必要なのかを考えていきます。また各回の詳細についてはシラバスの授業計画を参照のこと。内容は必要に応じてアップデートしたものを取り込んでいきます。		

※各講義のシラバス（授業目標・計画・概要等）は、「名古屋市立大学シラバス公開システム」でご覧いただけます。

URL: <http://www.nagoya-cu.ac.jp/education/guide/syllabus/index.html>



3 申込方法

授業公開への参加を希望される方は、以下の内容をご記入のうえ、メールにてお申し込みください。

- 件名：「高校生授業公開参加希望」としてください。
- 記入事項：参加者氏名・学校名・学年・連絡先（電話番号とメールアドレス）・参加希望科目名を明記してください。記入された内容は高校生授業公開に関する事項以外には使用しません。
- 送信先：[kyoumu\\_box@sec.nagoya-cu.ac.jp](mailto:kyoumu_box@sec.nagoya-cu.ac.jp)
- 申し込み期間：**6月11日（火）～ 7月1日（月）**

※2限1科目+3限1科目のように、複数科目の申し込みも可能ですが、キャンパスを移動する場合は移動時間にご留意ください。

※上記期間以外の申し込みはできません。申し込み期間内であっても定員に達しましたら受付を終了致します。

なお、休業日（土・日・祝日）にお申し込みいただいた場合、本学からの連絡は休業日後となります。

※一週間以内に受講可否のメール連絡がない場合は、お手数ですが再度ご連絡ください。

※連絡先に携帯電話のメールアドレスを指定される場合は、あらかじめ次のドメイン「@sec.nagoya-cu.ac.jp」が受信できるように設定しておいてください。



4 アクセス・お問い合わせ先



<滝子キャンパス>

〒467-8501 名古屋市瑞穂区瑞穂町字山の畑1  
 （桜通線「桜山」駅下車5番出口から徒歩12分）  
 教養教育／経済学部／人文社会学部／総合生命理学部

<北千種キャンパス>

〒467-8603 名古屋市瑞穂区田辺通3-1  
 （市バス「萱場(かやば)」または「清明白山」下車）  
 芸術工学部

※詳しいアクセス方法・キャンパスマップ等については、  
 本学HP (<https://www.nagoya-cu.ac.jp/access/>) 等をご確認ください。

【お問い合わせ先】

〒467-8501 名古屋市瑞穂区瑞穂町字山の畑1

名古屋市立大学 事務局教務企画室

Tel : 052-872-5804 (土・日・祝日を除く 9:00~17:00)

Email : [kyoumu\\_box@sec.nagoya-cu.ac.jp](mailto:kyoumu_box@sec.nagoya-cu.ac.jp)